

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 保健体育課
 担当名: 学校体育担当
 内線: 6948

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B57	体力向上方策実践研究事業			一般会計	教育費	保健体育費	体育振興費	学校体育振興費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	スポーツ基本法				戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成
							分野施策	020103	子どもたちの健やかな体の育成
1 事業の概要 県内小・中・高等学校児童生徒の体力課題を検討する体力向上実施委員会を開催し、体力向上に向けた方策等の協議とその方策を県内小・中・高等学校へ広め、児童生徒の体力向上を図る。 (1) 実践研究 △4,261千円 国との委託契約金額が予算を下回ったことに伴う減額 (事業見直しによる減)				5 事業説明 (1) 事業内容 実践研究 6,763千円 ア 子供の体力向上実施委員会の開催 イ モデル校による運動方策の検討・実践・検証 ウ 体力向上フォーラムの開催 (2) 事業計画 ア 子供の体力向上実施委員会の開催 (10月～1月) 大学教授等の有識者や教育委員会指導主事、公立学校教諭等を委員とし、年4回の実施委員会を行い、体力向上に向けた方策等の協議とその方策を県内小・中・高等学校へ広め、児童生徒の体力向上を図る。 イ モデル校による運動方策の検討・実践・検証 (9月～1月) 県内小学校9校を指定し、実施委員会で出された体力向上に向けた方策等を参考に運動プログラム等を実践するとともに、外部指導者等を活用し、運動好きな児童の増加に努める。 ウ 体力向上フォーラムの開催 (2月) 体力向上フォーラムにおいて、モデル校の実践発表を行い、その実践の成果を全県に向けて広めていく。 (3) 事業効果 大学教授等の有識者を交えた実施委員会や、県内小学校9校を指定したモデル校の実践により、運動好きな児童が増加するとともに、児童生徒の体力が向上する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (公財) 埼玉県体育協会、埼玉県レクリエーション協会、国立大学法人埼玉大学との連携 (5) 補正予算の概要 (1) 実践研究: 国との委託契約金額が予算を下回ったことに伴う減額 (事業見直しによる減)					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金	諸収入					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,261	△4,259	△2					0	2,502
現計額	6,763	6,761	2					0	